

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム 心

## 目標達成計画

作成日: 令和 2年 11月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	『身体拘束等適正化対策委員会』が発足したばかりのため職員の委員会に対する意識と把握が統一していない。	全職員が委員会で出された検討の内容を把握できるようにする。	議事録を閲覧・既読した時は、議事録に確認したことが分かるようサインまたは押印できる欄を作成する。	1～2 ヶ月
2	35	火災や災害時の緊急避難させた場合に、救助者が残っていないか確認するための時間を短縮させる。	消防隊員や他者が、部屋に入ることなく入居者が退室していることを確認できるようにする。	アイデアを出し合い、避難訓練で実施してみる。改善点があれば再度検討する。	3 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。